

昨年度の総合教育会議で協議調整となった事項の進捗状況について

昨年度協議調整事項	進捗状況	事業 番号
<u>○教員の働き方改革</u> ・質の高い業務に集中することがで きる体制が必要 ・できることから負担軽減を実践し てほしい。 ・ICTの有効利用が大切	▽教育研究所の充実	2
	▽学校経営アドバイザーの配置	2
	→ ▽部活動の地域移行	3
	OR6 実証事業を実施（水泳競技）	
	○部活動指導員の配置（3名）	
	OR7 実証事業に向け、地域クラブの仕組みづくり （剣道、バレー、ソフトテニス）	
	▽学習アシスタントの増員 （R3 31名⇒R4 32名⇒R5 36名⇒R6 40名）	10
	▽スクール・サポート・スタッフ（SSS）の増員 （R3 4名⇒R4 4名⇒R5 4名⇒R6 10名）	10
	▽学校生活支援員の増員 （R3 38名⇒R4 49名⇒R5 58名⇒R6 80名）	10
	▽外国人語学補助員の増員 （R3 4名⇒R4 6名⇒R5 11名⇒R6 12名）	10
	▽大学生ボランティアの配置 R6 登録者数 26 人	10
	▽校務支援システムの活用	16
	▽校務用パソコン更新	16
	▽学校支援ボランティアの配置 R6 登録者数 763 人	29
<u>○不登校児童生徒への対応</u> ・教室に行けない子どもいるので、そ の児童生徒に対応する人員が必要 となる。	→ ▽スクールカウンセラーの増員 （R3 7名⇒R4 7名⇒R5 7名⇒R6 8名）	8
	▽「コスモスの家」の設置、施設移転・拡充 不登校児童生徒の学校復帰等をめざした取組を実施	11
	▽愛と心をつなぐ不登校対策事業の実施 全小中学校（岡村小、関前中を除く）へ校内サポーター ルームの設置、不登校対策支援員の配置	11
	▽フリースクール事業費補助金 1 団体実施予定	11
	▽不登校児童生徒等支援事業	11
<u>○ふるさとキャリア教育の充実</u> ・ふるさと今治を愛する心の醸成を これまで以上にお願いしたい。	→ ▽今治版「ふるさとキャリア教育」の実施	27
	▽小学生対象の「今治ふるさと魅力体験プログラム」の 実施	27
	▽「今治ジョブチャレ・キャリアサポート・プログラム」 の実施（対象校を拡充）	27